

事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項

2023 年度

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）			熊本県熊本市東区東町1-1-1							
氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）			陸上自衛隊健康軍駐屯地業務隊長 鮫島 昭一							
事業概要			国家公務							
該当する事業者要件			☒ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者（大規模エネルギー使用事業者） ☐ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者（自動車運送事業者） ☐ 特定事業者以外の事業者							
計画期間			2020（R2）年度～2024（R6）年度							
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況			・老朽故障に伴う照明器具更新時にLED照明へ1288台更新 ・老朽故障に伴う空調設備更新時に消費電力の少ない機器へ33台更新							
温室効果ガス算定排出量の状況等	年度区分	基準年度 (2019) 年度	前年度 年度	計画期間					目標年度 (2024) 年度	
				(2020) 年度	(2021) 年度	(2022) 年度	(2023) 年度	(2024) 年度		
	①排出量 t-CO ₂	3,646		4,582	5,121	4,455	4,942		3,609	
	増減率 (基準年度比)			25.7 %	40.5 %	22.2 %	35.5 %	%	△ 1.0 %	
	補完的 手段による 削減量	森林の整備及び保全 (t-CO ₂)								
		再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給 (t-CO ₂)								
		グリーン電力証書又はグリーン熱証書の購入(t-CO ₂)								
		その他知事が認めるもの (t-CO ₂)								
		②合計(t-CO ₂)								
	① - ② 差引後排出量 (t-CO ₂)			4,582	5,121	4,455	4,942			
	差引後増減率(基準年度比)			25.7 %	40.5 %	22.2 %	35.5 %	%		
	原単位算定排出量等	排出量 t-CO ₂	32		39.8	44.5	38.7	35.3		32
		増減率(基準年度比)			24.4 %	39.1 %	20.9 %	10.3 %	%	△ 1.0 %
		差引後排出量 (t-CO ₂)			39.8	44.5	38.7	35.3		
差引後増減率(基準年度比)			24.4 %	39.1 %	20.9 %	10.3 %	%			
原単位の考え方		温室効果ガス算定排出量 / 建物延べ床面積 (千㎡)								
計画の進捗又は達成の状況等			基準年度に比べCO ₂ 排出量が35.5%増となった。 勤務環境改善に伴う冷暖房時間の延長等に伴う使用施設増加により、電力及び暖房送気(重油使用)が大幅に増加したことが要因とみられる。 温室効果ガスの削減については、可能な限り省エネ法に基づくエネルギーの使用の効率化を図ることにより、引き続き削減を推進していくものとする。							
特記事項										

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。
- 3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。
- 4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。